

令和7年度 事業計画

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 継続教育及び看護学会等学術集会の開催に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の促進に関する事業
3. 看護にかかる調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言等に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 人々の健康生活に必要な知識及び技術並びに看護の心普及啓発に関する事業
6. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
7. 施設貸与に関する事業
8. 公の施設の管理・運営事業
9. その他本協会の目的を達成するために必要な事業

担当事業部等

研……研修センター

ナ……ナースセンター

在……在宅支援事業部

キ……長崎県看護キャリア支援センター

※下線は新規事業・《 》は重点事業

委……委員会

総……総務部

執……業務執行理事

支……支部

1. 継続教育及び看護学会等学術集会に関する事業（公益目的事業）

【60,915千円】

事業内容	担当
1－1）継続教育に関する事業 1.あらゆる場で働く看護職に求められる能力を養うための研修の実施とキャリア支援《重2－3》 (1)あらゆる領域で多彩な学習機会の提供（2025年度研修一覧参照） ・63研修 (2)質の高いジェネラリスト看護職育成のための教育研修（企画・運営・評価） ・教育委員会の開催12回/年 ・研修実施後の評価、実施録まとめ ・支部、職能委員会との情報共有 (3)日本看護協会との連携による研修提供 ①日本看護協会オンデマンド活用「医療安全養成管理者研修」 ②日本看護協会オンデマンド活用「看護補助者の活用推進のための看護管理者研修」「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」「災害支援ナース養成研修」「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」 (4)資格認定教育 認定看護管理者教育課程の企画・運営・評価 ①認定看護管理者教育課程教育運営委員会の開催6回/年 ②認定看護管理者教育課程ファーストレベル（2回開催） ③認定看護管理者教育課程セカンドレベル ④認定看護管理者教育課程看護管理実践報告会 ⑤日本看護協会認定部との連携 ⑥認定看護管理者制度見直しに伴う新たな教育課程の周知 (5)継続教育に携わる関係者との情報共有 ①日本看護協会および都道府県看護協会との連携 ②研修センター運営委員会の開催 2回/年 ③人材育成のための職員の学会等への参加	研 委

[illegible]

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

【23,282千円】

事業内容	担当
2-1) 勤務環境改善への取り組み支援事業 (1)労働環境委員会の開催 1回/月 ①労働環境管理上の問題点、課題等の情報交換 ②普及啓発 協会ホームページ更新「健康で安全な職場を目指す情報室」(労働環境に関わる新情報等) ③ナースセンター・看護キャリア支援センターとの連携 (2)就業継続が可能な看護職の働き方の周知・普及《重2-1》 ①委員会、各支部、施設会員代表者・看護管理者等での普及・支援 ②施設会員代表者・看護管理者等交流会にて多様で柔軟な働き方の提案・実践事例の提供 ③ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)の情報提供 ④施設訪問により多様で柔軟な働き方の提案及び情報提供 ⑤協会ホームページ更新「健康で安全な職場を目指す情報室」(労働環境に係る新情報等) (3)看護の専門性を発揮する看護業務効率化の推進《重3-1》 ①施設会員代表者・看護管理者等交流会で看護業務効率化(タスク・シフト/シェア)の実践事例の提供 ②医療DX・ICT等の活用に関する情報提供及び好事例の紹介 ③ホームページや協会だよりでの情報提供	委 執 執
2-2) 看護職の就業支援事業 (1)就業促進支援の推進(長崎県ナースセンター事業:県委託による) ①就業に関する相談支援 - a ナースセンター事業所内相談(諫早本所・佐世保支所) - b LINEによる相談 - c 移動相談 ・ハローワーク:定例相談(長崎:2回/月、諫早・大村・佐世保:1回/月、島原1回/3ヶ月) - 事業所説明会:フリー面談会(長崎)、事業所ミニ面談会(佐世保) ・施設訪問(求人施設情報収集、求職者の就労ニーズを踏まえた働き方の提案等) ・看護職員合同就職説明会(県主催)への参加 ・移住サポートセンターと連携し移住者の就業相談 - d 求人・求職情報の把握と提供 ・求職者・求人施設の登録者の現状把握:1回/6ヶ月 ・求人情報一覧の作成・配布 ②離職時等の届出制度の定着 - a 看護管理者へ届け出制度説明、退職者へ「退職される皆様へ」セット配布依頼 - b 研修センター、長崎県看護キャリア支援センター研修時に受講生へ説明・周知 - c「届出制度」啓発、「eナースセンター」への登録促進 ③登録の支援(求人:ガイドブック・登録マニュアル配布、求職:登録・活用法マニュアル配布) ④長崎県看護キャリア支援センターとの連携 - a 離職者・未就業看護職の潜在化防止と就業意欲を高めるための研修会・交流会へ出席 ・キャリア支援センター主催である復職支援研修・プラチナナース研修の諫早開催時の協力 ・潜在看護職への継続的な就業支援:復職支援研修受講 未就業者への支援 ・プラチナナース看護職の勤務継続支援:研修受講者 未就業者への支援 ・新人看護師の職場適応への支援:新人看護職員研修交流会出席 ・相談者へ研修紹介 ⑤看護職員離職者調査及び需要調査 ⑥保健師の魅力発信イベントの開催《重1-1》 (2)看護職のキャリアの構築支援《重2-2》 ①ナースセンターの役割の周知強化 - a 地域に向けた広報活動 - ナースセンター未登録施設への訪問 - b 求職者登録数増加に向けた取り組み - 看護師養成所の同窓会を対象にナースセンター周知	ナ ナ キ ナ 執 ナ

事業内容	担当
c 行政との連携による看護補助者の無料職業紹介に関する運用 ・看護補助者の確保・定着に向けた取り組み（日看協委託事業） ・事業所説明会（フリー面談会《長崎》、ミニ面談会《佐世保》）で補助者業務説明・相談 ・日本看護協会オンライン研修受講支援 ②NCCSの活用と安定的な運用 a 第7次システムの周知・活用（NuPS） ・看護学生・潜在看護職を対象としたNuPS周知（日看協委託事業） (3)「看護の心」普及及び進路指導・相談に関すること ①2025看護への道フェア 8/5(火) ・対象者（中・高校生、保護者）への周知 ②出前授業事業の周知・実施 ・行政・教育委員会との連携による周知 ・報道関係各社への情報提供による周知 ・講師の調整・依頼による実施 ③看護師等学校・養成所への訪問によるナースセンター説明 (4)事業運営の充実に向けた活動 ①ナースセンター運営委員会の開催（2回/年） ②相談員業務連絡会の開催 ③関係機関との会議等への出席 ④相談員の質の向上 ⑤准看護師の進学相談及び進学支援	ナ研 在キ 総 ナ総 ナ

3. 看護にかかる調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言等に関する事業（公益目的事業）

【5,790千円】

事業内容	担当
3-1) 看護師業務の改善に関する事業 (1)看護師職能委員会開催 1回/月 (2)看護師の質向上に関する事業 ①研修会・交流会の開催 a 看護師職能Ⅰ（病院領域）Ⅱ（施設・在宅領域）合同研修会・交流会 テーマ：「“気持ちよく出す”ことを叶える排便ケア～本人の力を引きだす排便ケア～」 日時：8/9(土)13:00～16:00 講師：うんこ文化センターおまかせうんチッチ代表 コンチネンスアドバイザー 榊原 千秋 対象：保健師・助産師・看護師・准看護師・その他病院／施設で働く医療従事者（職種は問わない） b 看護師職能Ⅰ（病院領域）・Ⅱ（施設・在宅領域）合同研修会・交流会 テーマ：「最期を迎える患者と家族との関わり～終末期や看取りの対応～」 日時：10/25(土)13:00～15:30 講師：社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 地域包括ケア推進本部 地域包括マネジメント室 診療看護師 緩和ケア認定看護師 桃田 美智 株式会社メモリード 参事 遺体衛生保全士 江越 富士男 対象：保健師・助産師・看護師・准看護師・その他病院／施設で働く医療従事者（職種は問わない） (3)病院と在宅看護の充実に向けた事業 ①職能委員会による交流会開催（再掲） (4)三職能合同交流会 テーマ：「意思決定支援～全世代における患者・家族の人生の選択を支援する～」 日時：6/21(土)13:30（総会後）～16:00 内容：事例報告4演題（保健師、助産師、看護師（病院領域）、看護師（在宅領域）よりそれぞれ1例）	委 委

事業内容	担当
特別講演、総合ディスカッション 講 師：琉球大学病院 地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師・その他病院／施設で働く医療従事者（職種は問わない） (5)看護の専門性を発揮する看護業務効率化の推進《重3-1》 ①職能委員会による研修会・交流会開催（再掲） (6)「2025看護への道フェア」に協力・参加 看護師になるには・看護師の働く姿のパネル掲示と説明 体験型ブースの設置：①聴診器体験、②血中酸素濃度測定体験、③駆血帯と血管の触知体験など (7)地域における看護職の確保と活躍推進《重1-1》 ①行政・本会・各職能・各支部・看護学校などとの連携にて次世代看護職の育成 問題提起やイベントへの協力、及び各職能の地域活動への協力 (8)日本看護協会看護師職能Ⅰ・Ⅱとの連携、ネットワーク構築 ①全国職能別交流集会への参加 ②全国職能委員長会議への参加・意見集約 ③地区別職能委員長会への参加・意見集約 (9)会員拡大の推進 ①交流会・研修会の際の非会員への説明 ②非会員、および長崎県老人保健施設協会・長崎県老人福祉施設協議会への研修案内	
3-2) 保健師業務の改善に関する事業 (1)保健師職能委員会開催 1回/月 交流会等企画、実施、評価 (2)保健師ネットワーク会議の開催 目 的：企業や行政（市町・県）など様々な領域で働く保健師の任意団体や大学等のネットワーク強化やキャリア形成支援 テーマ：「未定（職能内の連携に関する事）」 日 時：8/23(土)13：30～15：30 参加者：保健師教育機関、健保連保健師看護師連絡協議会、地域包括・在宅介護支援センター協議会、全国保健師師長会長崎県支部、市町村保健師会、県保健師会等 (3)保健師職能交流集会の開催 テーマ：「(仮) 今後の保健師活動に必要なことを考える（第3弾）」 日 時：12/6(土)予定 内 容：講義、現状報告、意見交換 参加者：医療機関、福祉施設、企業、行政（県、市町、保健所）等で働く保健師 1～5年目の保健師（新任期保健師交流・研修会も兼ねる） (4)三職能合同交流会 日 時：6/21(土)13：30（総会后）～16：00 看護師職能委員会への協力 (5)「2025看護への道フェア」に協力・参加 (6)長崎県職場の健康づくり応援事業への協力 協会事務局との協働による登録者研修の実施 要請に応じた事業への協力 (7) 保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント開催への協力《重1-1》 (8) 会員拡大の推進	委

事業内容	担当
保健師業務紹介パネルや入会案内チラシを活用し、各種交流会、会議等で呼びかけ 保健師職能委員会だより「なでしこだより ～KAURA～」の作成及び配布 2回 (9)日本看護協会保健師職能委員会との連携、ネットワーク構築 ①全国職能別交流集会への参加・意見集約 ②ブロック別職能委員長会への参加・意見集約	
3－3）助産師業務の改善に関する事業 (1)助産師職能委員会開催 1回/月 (2)助産師の質向上に関する事業 ① 交流会・研修会の開催 a. 周産期のメンタルヘルス交流会 日時：10月18日(土)13：00～16：00 対象：助産師、保健師、看護師、准看護師 講師 長崎みなとメディカルセンター産婦人科外来副師長 井本 真由美 b. 産後ケア事業に関する交流会 日時：(仮) 11月 8 日(土)13：00～16：00 対象：助産師・保健師・看護師・准看護師 講師：レインボーさんばハウス 助産師 中村 まり子 (3)母子保健の向上に関する事業 ①性に対する知識の普及 性教育セミナー開催（年間20校） ②第29回「国際助産師の日」記念イベント 目的：助産師活動の市民への啓発、「国際助産師の日」PR 日時：7月6日(日)13：30～16：00 対象：地域住民 場所：みらい長崎ココウォークイベント会場 内容：あらゆる女性を対象とした保健指導・相談、授乳・離乳相談、助産師職能のアピール 胎児人形、性教育教材紹介を用いた体験 (4)三職能合同交流会 長崎県看護協会通常総会後に三職能合同交流会開催（看護師担当）への協力 テーマ：「意思決定支援～全世代における患者・家族の人生の選択を支援する」 日時：6月21日(土)13：30～16：00 内容：意思決定に関わった事例発表（各職能より）と講演 講師：琉球大学病院地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師 (5)看護の専門性を発揮するタスク・シフト/シェアの推進《重3－1》 ① 職能委員会による課題抽出 (6)日本看護協会助産師職能委員会との連携、ネットワーク構築	委
3－4）会員間の情報交換及び最新情報の提供 (1)特定行為研修のさらなる受講促進《重3－2》 ①特定行為研修修了者活動の広報 (2)特定行為研修修了者の活動推進 ①特定行為研修修了者の活動状況の情報発信 ②看護管理者等と研修修了者の交流会 (3)最新の情報の提供	執

事業内容	担当
b 居宅支援事業所（特定加算事業所） <医療機関、行政、地域包括支援センター、介護保険事業所等と必要時迅速に連携する> ・ ICTの活用：ケアプランデータ連携システム活用（厚労省・諫早市：モデル事業の継続） ・ 各事業所 利用者数の目標値設定（長崎・諫早：特定事業所医療・介護連携加算の算定を目指す） ・ 介護支援専門員初任者研修生の受入れ ・ 障害相談支援体制づくり（介護保険への移行相談等） c 訪問介護事業所（特定加算事業所） <医療機関、地域包括支援センター、介護保険事業所・障害総合支援事業所との連携を密にする> ・ 各事業所 訪問回数の目標値設定（自立支援に向けて、身体生活支援を行いサービス提供） ・ 保険外のサービス（オプション）の提供 d 東部地域包括支援センター（諫早市からの委託事業） ・ 総合相談 ・ 権利擁護事業 ・ 継続的・包括的ケアマネジメントの支援業務 ・ 地域ケア会議（個別会議、圏域会議）の実施と活用 ・ 介護予防啓発事業の強化 ・ 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター等） ・ 認知症地域支援事業（認知症地域支援推進員等） ・ 東部包括内の総合・予防ケアマネジメント利用者の目標値設定 e 訪問看護サポートセンター ・ 長崎県訪問看護サポートセンター事業（長崎県委託事業） i 県内訪問看護事業所の相談窓口、県民に対する相談窓口の設置 ・ 地域住民への訪問看護の周知・啓発 ・ 訪問看護師の確保・定着及び資質向上に向けた取組 ・ 関連行事を活用した訪問看護の周知活動 ii 県内訪問看護ステーション事業の推進・人材育成 ・ 訪問看護師養成講習会（7月～12月） ・ 研修事業：スキルアップ研修 6回、管理者研修 4回 ・ 訪問看護ステーションの管理者への支援 ・ 「新卒・新人訪問看護師育成プログラム」活用の広報・周知 iii 事業推進 ・ 訪問看護サポートセンター事業企画運営委員会 2回/年 ・ 訪問看護の普及啓発 ②人材育成 a 認定看護管理者教育課程・新人教育担当者研修・訪問看護管理者研修・スキルアップ研修会・特定行為研修等受講・訪問看護師養成講習・精神科訪問看護研修・実習指導者講習会特定分野等受講・主任介護支援専門員更新研修 b 訪問看護師キャリアラダーの活用 c 新人看護職者入職時：「新卒・新人訪問看護師育成プログラム」の活用 d 事業毎の事例検討等の勉強会開催：訪問看護4回/年、居宅介護支援2回/年、訪問介護1回/年 e 関係団体との連携・研修・講義・実習への協力 ③人材確保 a 各事業所でのヘルシーワークプレイスの継続・実践・評価 b 職員の離職防止・活躍推進 c ナースセンター、ハローワークとの連携 d 高校生ふれあい看護体験受入れ：各支部との連携 e 訪問看護ステーションにおけるインターンシップ受入れ f 新卒看護職者受け入れ体制整備 g 新卒入職者の確保に向けてPR ④地域住民への在宅療養に関する周知・啓発 a 地域住民に向けたサロン会等の出張相談・健康増進の情報提供	

事業内容	担当
b ホームページの見直し・活用 c 「まちの保健室」への協力 (3)関連団体との連携・協力 ①訪問看護ステーション連絡協議会 ②日本看護協会及び日本訪問看護振興財団関係団体、行政等 (4)県民の健康増進に向けた看護職連携構築の推進 ①「医療的ケア児」の在宅移行支援（県委託事業） a. 病院・周産期医療センター看護職支援（在宅に向けた支援・連携に関する研修会・交流会） b. 小児訪問看護の推進（訪問看護師の研修、希望するステーションの取り組み支援） c. 学校・保育所等における医療的ケア児に関わる看護師の研修 d. 離島地域で研修会を1回開催する（対馬） ②各支部における看護職連携構築ネットワーク推進会議の継続支援 a. 県南・県央・県北の3支部で継続開催 b. 支部長会議での情報共有・協議 c. 行政保健師、多職種への働きかけ	執 執・支
4－2）在宅・福祉施設看護職員の連携推進 (1)交流会等の開催 ①看護師職能委員会活動〔再掲〕 ②安全管理委員会における研修会・交流会〔再掲〕 (2)継続教育支援 ①研修センター及び看護キャリア支援センター事業による研修会 ・長崎県看護職員認知症対応力向上研修会（再掲） ・介護施設等の看護実務者研修（再掲） ・福祉施設等に働く看護職の研修（再掲）	委 研 キ

5. 人々の健康生活に必要な知識及び技術並びに看護の心の普及啓発に関する事業（公益目的事業）

【9,207千円】

事 業 内 容	担 当
5. 健康相談、健康講座の開催	
(1)各支部による「まちの保健室」の実施	支
(2)住民対象の講座等の開催	
①出前講座等	
a 専門・認定看護師等の活用	
b 看護の出前授業（再掲）	ナ・総
c 助産師の性教育セミナー（再掲）	委
②地域住民への公開講座	
a 地域イベント等への参加	
③地域住民の自主活動支援、ボランティア活動支援	
(3)相談事業等の推進	
①各支部開催の常設型・巡回型「まちの保健室」（再掲）	
(4)会員・非会員看護職に向けた広報活動の推進	
①広報出版委員会開催 2回/月	
a 会報誌の発行 3回/年	
b 会報作成のための取材活動	委
②協会だより・ホームページの充実	
③日本看護協会発刊看護情報関連冊子等の活用	
④SNSの導入・活用（LINEの導入）	総
⑤マスコミ等の活用	
⑥協会周知のためのリーフレット作成・配布	総
(5)一般住民向け広報活動の推進	
①ホームページ「県民の皆様」への活用：協会案内パンフレット、看護の心普及ポスター等の活用	
②活動広報パンフレット等の配布	
③地域広報誌、マスコミ等の積極的活用	
(6)「看護の日・看護週間」行事による「看護の心」の普及促進	
①支部における看護の日記念行事等の実施 看護週間 5/11～5/17 ・5/10(土)予定（一部他日程あり）支部計画参照	支・ナ 総
(7)「看護の心」普及事業（次世代育成）	
①中学生・高校生の一日ふれあい看護体験広報・周知の拡大	
②進路指導・相談（再掲）	
a 看護師等学校・養成所への訪問・就業説明	
b 看護職合同就職説明会への参加（再掲）	支・ナ
③看護の出前授業（対象：小学・中学・高校）（再掲）	
④2025看護への道フェア（再掲）	
(8)「長崎県職場の健康づくり応援事業」への協力（再掲）	総

6. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業）

【3,123千円】

事業内容	担当
6－１）災害時の看護支援活動に関する事業 (1)災害看護委員会開催 1回/月 ①災害支援ナース登録者の確保 ・災害支援ナース養成研修 オンデマンド研修と演習：災害編、感染編開催 ②災害支援ナースの啓発活動の強化 ・協会だより、ホームページ、会報誌により情報提供 ・「2025看護への道フェア」参加協力 ③実践力維持・向上のための災害看護研修・交流会の実施 ・災害支援ナース交流会開催 - テーマ：防災士による災害時の体験談/避難所運営ゲーム（HUG）JSPEED（体験演習） - 日時：7/5(土) - 内容：災害派遣時の体験談報告、避難所運営ゲーム（HUG） (2)日本看護協会及び行政、他機関等との連携、協力 ①災害支援ナース派遣調整合同訓練 ②長崎県総合防災会議・訓練等への参加 (3)災害支援体制の整備 ①災害支援体制及びマニュアル等の整備 ②協会内の机上シミュレーションの実施 ③訓練実施後の体制及びマニュアル等の評価、見直し ④災害物資の備蓄 ⑤災害用備品・物資の点検補充 (4)地域の健康危機管理体制の構築《重４》 ①新興感染症拡大及び災害発生時における体制整備 ・会員施設との連絡調整 ・県災害対策本部との連携 ・病院・施設における医療・介護提供体制の情報収集 ・行政・他団体との連携強化 ・医療逼迫時の求人对応 ②BCP策定と周知《重４》	委 総
6－２）日本看護協会との連携に関する事業 (1)会議・委員会等への参加 ①令和7年度代議員研修会 ②日本看護協会総会（6/11）・全国職能交流集会（6/12） ③理事会（6回／年） ④法人会員会 ⑤都道府県職能委員長会 ⑥九州地区別法人会員会・職能委員長会（10月予定 大分県） ⑦各種担当者会議 (2)日本看護協会令和7年度重点政策・重点事業推進に向けての長崎県協会事業内容 /日本看護協会重点課題・基盤強化事業・SDGs実現に向けた取組み 1. 重点政策・重点事業・SDGs目標 ①全世代の健康を支える看護機能の強化 《1. 看護提供体制の構築 2.地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取組み 3.地域における看護職の確保と活躍推進》 ・保健師・助産師・看護師の確保活躍推進 ②専門職としてのキャリア継続の支援 《1. 看護職の働き方改革の推進 2.看護職のキャリア構築支援 3.看護師の生涯学習支援体制の構築》 ・ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）の普及	執

事業内容	担当
・ICT活用による看護業務の効率化の推進 ・あらゆる場で働く看護職に求められる研修の実施とキャリア支援 ・中小規模施設等に勤務する看護職の継続教育及びクリニカルラダー活用推進への支援 ・あらゆる領域で多彩な研修企画・提供（研修計画） ・昨年度に引き続き看護職の生涯学習ガイドラインの普及 ③地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮 《1. 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関する事業 2. 特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進・資格認定者の養成戦略の検討》 ・タスク・シフト/シェアの推進 ・特定行為研修修了者の活躍支援 ④地域の健康危機管理体制の構築 《1. 感染症拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備 2. 本会のBCP（事業継続計画）の策定》 ・新興感染症における会員施設との情報共有 ・新興感染症に対応する看護職の負担軽減 ・自然災害における会員施設との情報共有 ・災害支援ナース登録の推進 ・本協会のBCP策定と周知 2. 重点課題 ①准看護師養成の停止 ②看護師基礎教育の4年制化 ③ナース・プラクティショナー（仮称）制度構築 3. 基盤強化事業 ①会員の確保 ②組織基盤の強化 4. SDGs実現に向けた取組み 「日本看護協会SDGs宣言」を行い、令和4年度以降、SDGsの実現目標年度である2030年までの間、日本看護協会の重点政策をSDGsの3つの目標と関連付けて取り組む	執 執

7. 施設の貸与事業（公益目的事業／収益に関する事業）

【2,685千円】

事業内容	担当
7. 貸事務所・貸室に関する事業 (1)ながさき看護センターの貸室運営 ①建物賃貸（関連団体等）・長崎県看護連盟 ②会議室、研修室等の貸出・県関連、関連団体等への貸出	総

8. 公の施設の管理・運営事業（公益目的事業）

【52,738千円】

事業内容	担当
8. 長崎県看護キャリア支援センターに関する事業 (1)復職・就業支援、福祉施設支援 (2)院内教育体制の充実支援 (3)医療機関と教育機関の連携支援 (4)その他 看護技術研修支援 貸館・シミュレータ無料貸し出し (5)求職相談事業 ①求職、求人、届出制、その他就業に関する相談 求職者延べ数 求人延べ数 就業者数（健診・救護含む） ②ハローワーク出張相談：1回/月	キ

事業内容	担当
③未就業者への研修案内等 ④看護職員合同就職説明会（県主催）への参加 ⑤長崎県ナースセンター業務連絡会：6回/年 ⑥ナースセンターとの連携 (6)貸室及び会館管理に関すること (7)広報 ①ホームページ運営 ②広報誌掲載 (8)施設管理 ①建物・機器等の管理、運営 ②保守・修繕 (9)事業運営の充実に向けた活動 ①運営委員会の開催 2回/年 ②関係会議への参加 ③職員の資質向上	

9. その他本協会の目的を達するために必要な事業（収益事業等／法人管理に関する事業）

【110,623千円】

事業内容	担当
9－１）会員支援に関する事業 (1)会員の福利厚生の充実 ①各受賞者等の推薦、表彰、慶弔・災害見舞等 ②会員特典の周知 (2)相談窓口の設置 ①相談対応、情報提供	執・総 執
9－２）渉外活動 (1)重点事業に関する渉外活動 ①県・市町等行政への要望活動 ②行政・関係機関の審議会等への委員派遣・推薦 a 各委員会・支部等との連携 (2)関連団体等との連携 ①構成団体としての活動 a 長崎県看護連盟 b 子どもを守る「ひまわりプロジェクト（女性たちのネットワーク）」及び市民団体等 ②関係団体の会議等への参加、情報交換、委員等の派遣 a 有識者等との情報交換並びに協力 b 後援・推薦・協賛等依頼への協力等	執・総
9－３）訪問型病児・病後児保育事業の推進（雲仙市補助事業） (1)病児・病後児保育推進委員会活動 ①委員会開催 1回/月 (2)病児・病後児保育サポーターの研修 ①サポーター連絡会 4/18開催 ②サポーター研修 1回/年（10月か11月頃） ③全国病児保育研究大会in愛知 7/20・21参加 (3)病児保育事業の運営・周知 ①利用者とサポーターとの交流会 5回/年（4月・6月・10月・12月・2月） ②ホームページ等による広報	委 総

[illegible]

事業内容	担当
9－5）施設管理に関する事項 (1)ながさき看護センター及び別館の管理 ①建物・機器等設備の管理、運営 a 警備、清掃、管理等 ②保守・修繕 a 長期修繕計画に基づき実施 b 防災訓練等の実施（1回/年以上） ③駐車場の保守・管理 (2)長崎会館の管理 ①長崎会館解体に向けた諸準備	総